

# みらい探究

## 地域貢献夢プログラム

~Regional contribution Dream Program~



三重県立上野高等学校

1年 組 席 名前

●今後の予定

- |          |                         |
|----------|-------------------------|
| ① 8月30日  | テーマ決め                   |
| ② 9月6日   | フィールドワーク先決定             |
| ③ 9月20日  | フィールドワーク準備①事前学習         |
| ④ 9月27日  | フィールドワーク準備②質問準備、アポ、交通手段 |
| ⑤ 10月16日 | フィールドワーク（並行してポスター作成）    |
| ⑥ 10月17日 | フィールドワーク（並行してポスター作成）    |
| ⑦ 10月18日 | フィールドワーク（並行してポスター作成）    |
| ⑧ 10月25日 | 発表準備（ポスター作成・原稿準備・お礼状作成） |
| ⑨ 11月1日  | 発表準備（ポスター作成・原稿準備）       |
| ⑩ 11月8日  | 発表準備（ポスター作成・原稿準備）       |
| ⑪ 11月15日 | 発表本番                    |

- 共に活動する班員を知ろう。
- 班員とコミュニケーションをとろう。
- 協力して伊賀地域のことを深く学ぼう。

**1. フィールドワークをともにする仲間を知ろう**

- ・ともに活動する仲間のことを知ることからだ。班員で自己紹介をしよう。(1組の出席番号の若い人から)
- ・班長、スケジュール係、記録、アポ取り、お礼状係を決めよう

クラス・番号	名前	役割
1年 組 席		
	一言自己紹介	
1年 組 席		
	一言自己紹介	
1年 組 席		
	一言自己紹介	
1年 組 席		
	一言自己紹介	
1年 組 席		
	一言自己紹介	
1年 組 席		
	一言自己紹介	
1年 組 席		
	一言自己紹介	
1年 組 席		
	一言自己紹介	

2. ①個人で決めたテーマを発表して班のメンバーにプレゼンし、グループのテーマを決めよう。

- 1 各自でやってみたいテーマについて意見を交換する
- 2 調べ学習で終わるようなテーマになっていないか、班のメンバーで確認する。

さん

さん

さん

さん

さん

さん

②仮のテーマを考えてみる。 ※調べ学習で終わるようなテーマになっていないか？

--

③本当にこのテーマでいいのか、仮説を立ててみよう。(理由も含めて考えてみる)

例) 今回の課題は◎◎だ。その原因は、△△△△だからである。  
それを解決する方法は○○○○だと考えられる。

ある程度の予想を立てた上で仮説を立てよう！

④テーマ決定にあたり相談した先生方とそれに関するアドバイスを書いてください。

< 先生に相談 > 相談内容やアドバイス
< 先生に相談 > 相談内容やアドバイス

⑤上の①～④を踏まえた上で再構成したテーマを書いてください。

※調べ学習で終わるようなテーマになっていないか

テーマ決定
-------

1. 調査活動の作戦を具体的に立てよう。

①まずは、大きく調査方法を考えよう。大きくはフィールドワーク、アンケート調査、文献・ネット調査

A. フィールドワーク	B. アンケート調査	C. 文献調査
-------------	------------	---------

② ①の調査方法を実施する活動場所はどこですか？候補を3つあげてください。

1	2	3
---	---	---

③調査を行った結果、どのようなことが分かると予想されるか？  
(仮説の検証)

--

④どのようにして記録をとるのか？(写真、メモ、資料をもらえるのかなど)

--

## 2. ①誰に(どこで)調査するのかを考えよう

### A. フィールドワークの場合

訪問先とその住所	調べる内容	担当部署・連絡先
訪問先①		
住所		
訪問先②		
住所		
訪問先		
住所		

自分たちで調べて分らないことを調べる。  
ネットで調べて分るようなことは質問しない！

### B. アンケート調査

アンケート対象	内容

### C. 文献・ネット調査

調査内容	どこで、どのような文献やネットで調べるか (キーワード)

**提出**

調査内容が適切かどうか  
フィールドワークを受け入れられるか確認

担当の先生に提出し、調査内容が適切か確認をとってもらおう

適切

再考せよ

### 第3回 事前学習へ進む

再度、調査方法(F.W 先)  
を検討する

①テーマを達成するために必要な項目を答えよう。

--	--	--	--

②それぞれについて、班のメンバーで分担して調査しよう！

他の自治体などで実践例がないか調べよう！！

○方法

- ・本や新聞、インターネットを使って調べよう。Chromebook を活用しよう！！
- ・調査したことを次ページ以降にまとめる。

調べる項目①

出典（著書・新聞・インターネット）

--

調べる項目②

.....

.....

.....

.....

.....

.....

出典（著書・新聞・インターネット）

.....

調べる項目③

.....

.....

.....

.....

.....

.....

出典（著書・新聞・インターネット）

.....

調べる項目④

.....

.....

.....

.....

.....

.....

出典（著書・新聞・インターネット）

各自で調べた情報を共有しよう。

質問内容を考えよう。

調査計画を立てる前におさえておくべきこと5つのこと

☆しっかり内容を勉強した上で仮説をたて、自分たちの意見を持って質問を考える。

☆質問に質問を返されることもあるかも…

☆インターネットで調べれば分かるような内容は質問しない。

↑事前学習をしっかり行ってから質問すること！！

☆フィールドワーク先のホームページや関連サイト、書籍を調べた上で考える。

☆ポスターセッションを意識して、発表する上で欠かせない内容を考える。

上の注意事項を踏まえて考えてみよう。

質問内容・アンケート内容	記録係
1	
2	
3	
4	
5	

**提出**

担当の先生に確認してもらい、OKが出れば  
アポ取りの準備をしよう

#### 4. フィールドワーク先へアポイントメントをとるにあたって

##### 参考

「私、三重県立上野高校1年生の〇〇といたします。」

「〇〇課の〇〇様はいらっしゃいますでしょうか？」

担当に代ったら、もう一度「上野高校1年生の〇〇といたします。」

「この度はお忙しい中の私たちのFWにご協力くださいますして

ありがとうございます。」

以下の事項を確認する

①日時の確認 ②班の人数の確認 ③駐輪場 ④その他 ⑤ご質問等あれば

##### ●注意事項

・アポ取りはすべての班がするわけではありません。

例年、市役所はアポ取りをしません。

・複数の班で行く場合は代表の班にアポ取りをしてもらう場合もあります。

・フィールドワークの日時は10月16日(月)～18日(水)の午後

・午前中は授業のため、学校は13時5分出発となるのが基本、到着時間を調べておこう。

・事前に質問内容を聞かれるかもしれません。答えられるように質問を準備しておきましょう。

・アポをとる前に必ず担当の先生の許可を得ること

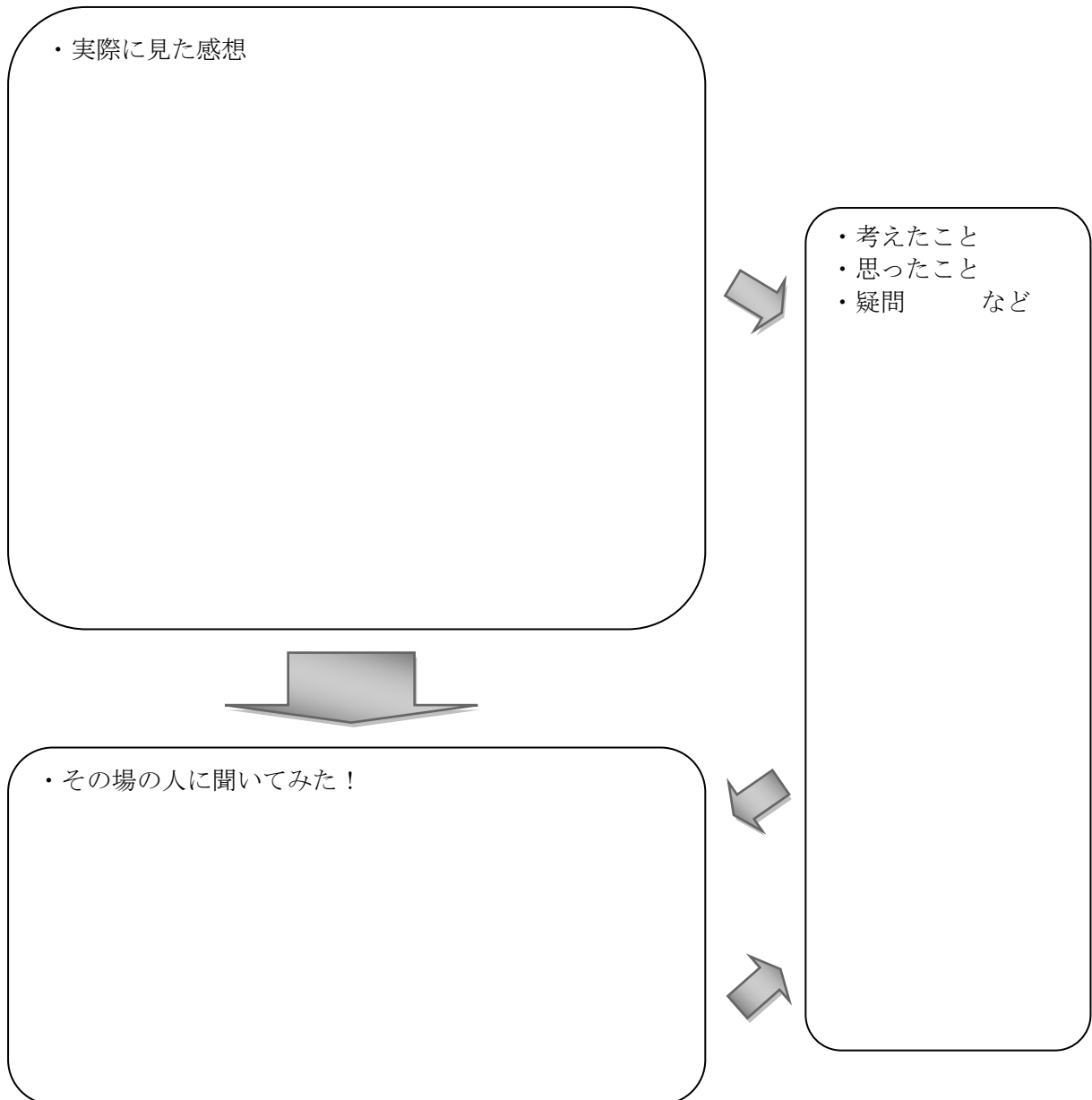
・担当者の名前をメモしておくこと

～心得～ ・自分の行動によって上野高校に対する周りの信用・評価  
が変わることを一人一人が自覚すること  
・来年の1年生のことを考えて行動すること

1. テーマは

です。

2. 事前に調べた対象物(対象場所)で



3. インタビューの結果を整理しよう。

質問内容	質問に対する答え

- 自分たちの活動を振り返ろう。
- 今後の展望を考えよう。

**1. 実際にフィールドワーク(調査活動)をして発見したこと、わかったことを整理しましょう。  
また、今後の課題やその解決方法を考えよう。**

例) 調査の結果、少子高齢化について、〇〇〇のような活動をすれば解決されるのではないかと考えていたが、実際に話を聞いてみると~~~~~であることが分かった。

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

**2. フィールドワーク(探究活動)をしてみてどうであったか振り返ろう。**

学習の自己評価				
①班員で協力して探究活動を行うことができたか。	A	B	C	D
②テーマに対して自分なりに課題を考えることができたか。	A	B	C	D
振 り 返 り	.....			
	.....			
	.....			
	.....			
	.....			

●お礼状の作成

フィールドワーク先にお礼状を作成しよう。

以下は例です。

拝啓

【①時候の挨拶（決まった表現）】

先日はお忙しい中、貴重なお話をいただき本当にありがとうございました。

【②感想・謝辞】

話してもらった内容や興味を持ったこと、印象に残った話、分ったこと、見学したこと、体験したことなど、話のなかで感じことを具体的に記入する。

来たる11月15日（水）14:20～16:10本校体育館におきまして、今までの取り組み・学びを発表する「ポスターセッション」を行う予定です。お時間がございましたら、ご来校ください。

今後ともご指導のほどよろしくお願ひします。ありがとうございました。

敬具

□□令和5年10月○○日

上野高校1年生  
グループ代表 ○○○○

①時候の挨拶例…秋冷の心地よい季節、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

紅葉の季節、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

秋冷の候、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

●体験を通して学ばせていただいた感謝の気持ちを込めて書くこと。

●しっかり丁寧な字で書くこと。人に読んでもらう字だということを意識すること。

●誤字脱字は厳禁！！

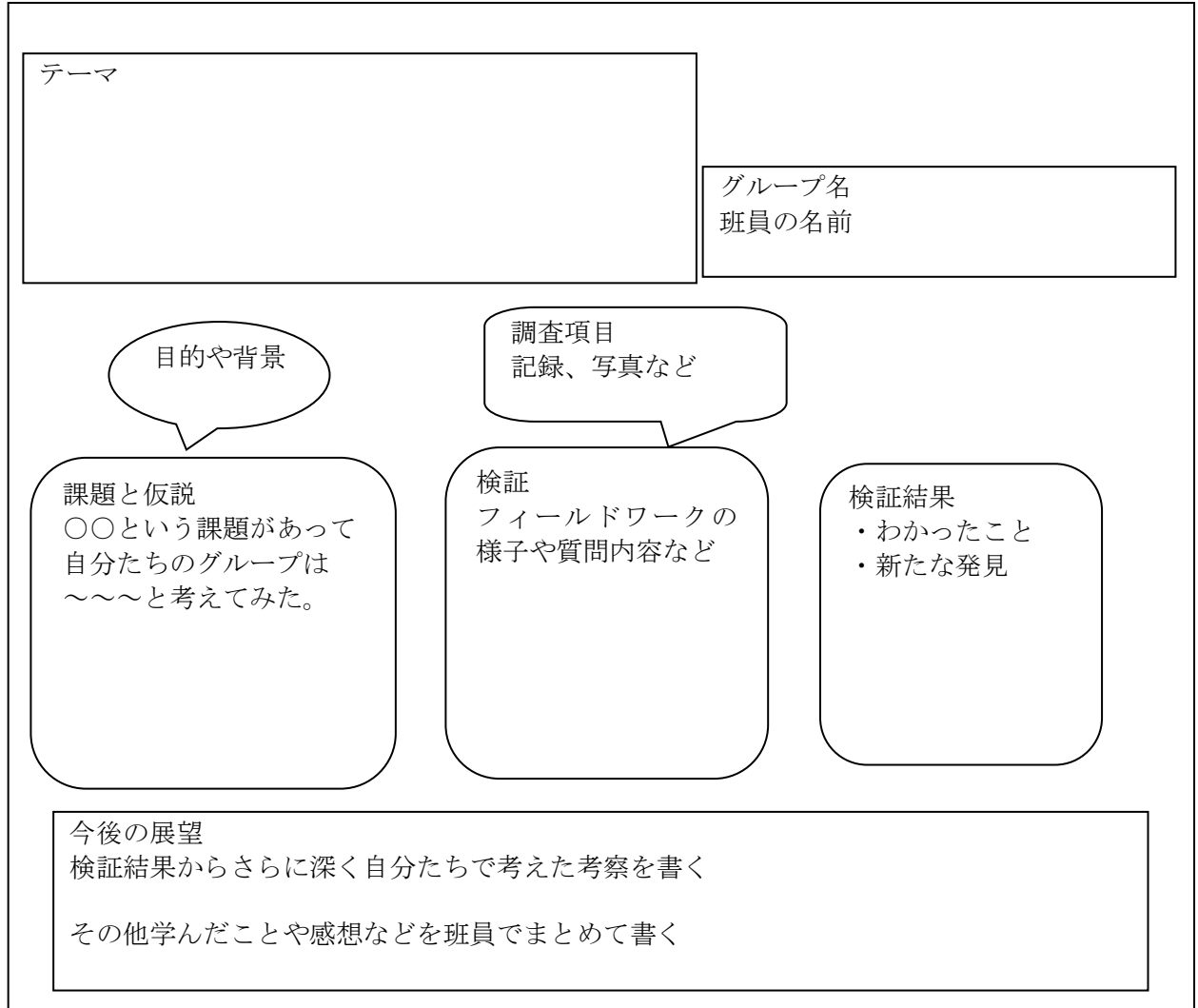
●書けたら担当の先生の確認を受ける！

ポスターは縦書き1枚（今年はGoogleスライドを使って作成→拡大印刷）

●いいポスターを作るには？

- ①どんな課題があってどうしたいのか（課題設定）
  - ②課題解決のための自分達の家(仮説)
  - ③FW や調べ学習を通して自分達の仮説が正しかったのか(検証結果)
  - ④結果を受けて(今後の展望)
- を入れる！！

<ポスターセッションのための流れ(イメージ図)>



※ポスターセッション作成の参考です。あくまで一例なので自分たちの独自性が出るようなポスターを作成しよう

**何を伝えたいのか？を明確にして取りかかろう！**

●ポスター発表での留意点

①原稿を見ず発表する。暗記ではなく相手に伝える

②発表は5分以上7分未満。発表2回，見学2回

③評価の観点を意識して、発表をする

1. ポスターの見やすさ
2. 説得力
3. 態度
4. 声
5. 独自性

**MEMO**